

出展のご案内

CEATEC[®]
JAPAN

つながる社会、
共創する未来

GPS/IOT EXHIBITION

主催 CEATEC JAPAN 実施協議会

CIAJ 一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会

JEITA 一般社団法人電子情報技術産業協会

CSAJ 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

2016年10月4日 火 ▶ 7日 金

幕張メッセ

www.ceatec.com



つながる社会、 共創する未来

CPS/IoT EXHIBITION



“モノ”の本質が変化し始めているいま、接続機能や処理能力を兼ね備えた“モノ”のネットワーク「Internet of Things (IoT)」が生まれ、新たな価値を生み出そうとしています。IoTにより、多様なデータ・情報が集まり、分析結果が現実世界にフィードバックされるサイバーフィジカルシステム (CPS) の概念を基盤とし、CPS/IoT は、あらゆる産業において、新たな価値創造を通じて、従来の産業構造とビジネスモデルに大きな変革をもたらし、社会自体も変化しようとしています。

このような背景のもと、CEATEC JAPAN では、企業や人の共創を鼓舞し、未来の道標として「つながる社会、共創する未来」をテーマに開催いたします。



行政



公共インフラ
・建設

モビリティ



製造分野

エネルギー



農業



スマートハウス



教育サービス



医療・健康

観光



金融



物流・流通

CEATEC
JAPAN

CEATEC が 生まれ変わります。

CPS/IoT の登場は新たな産業革命。データ駆動、センサー技術の向上により、文字や画像、動画だけではなく、生活、ビジネス、社会のあらゆる要素がデータ化され ” 情報 ” に変化しています。データ収集、分析、活用の範囲は広がり、業界や世界の垣根もなくなっていく中、日本が果たすべき役割も拡大。これまで「最先端 IT・エレクトロニクス総合展」として開催してきた CEATEC JAPAN は、CPS/IoT でよりつながりが深くなる社会から、新たな未来を共に創る場として生まれ変わります。

CPS/IoT EXHIBITION

CPS/IoTを支える テクノロジー・ソフトウェア

つながる社会

情報社会から CPS / IoT 社会へ

データを収集し、解析結果をフィードバックすることにより
新たな価値や“経験知”を創造する社会

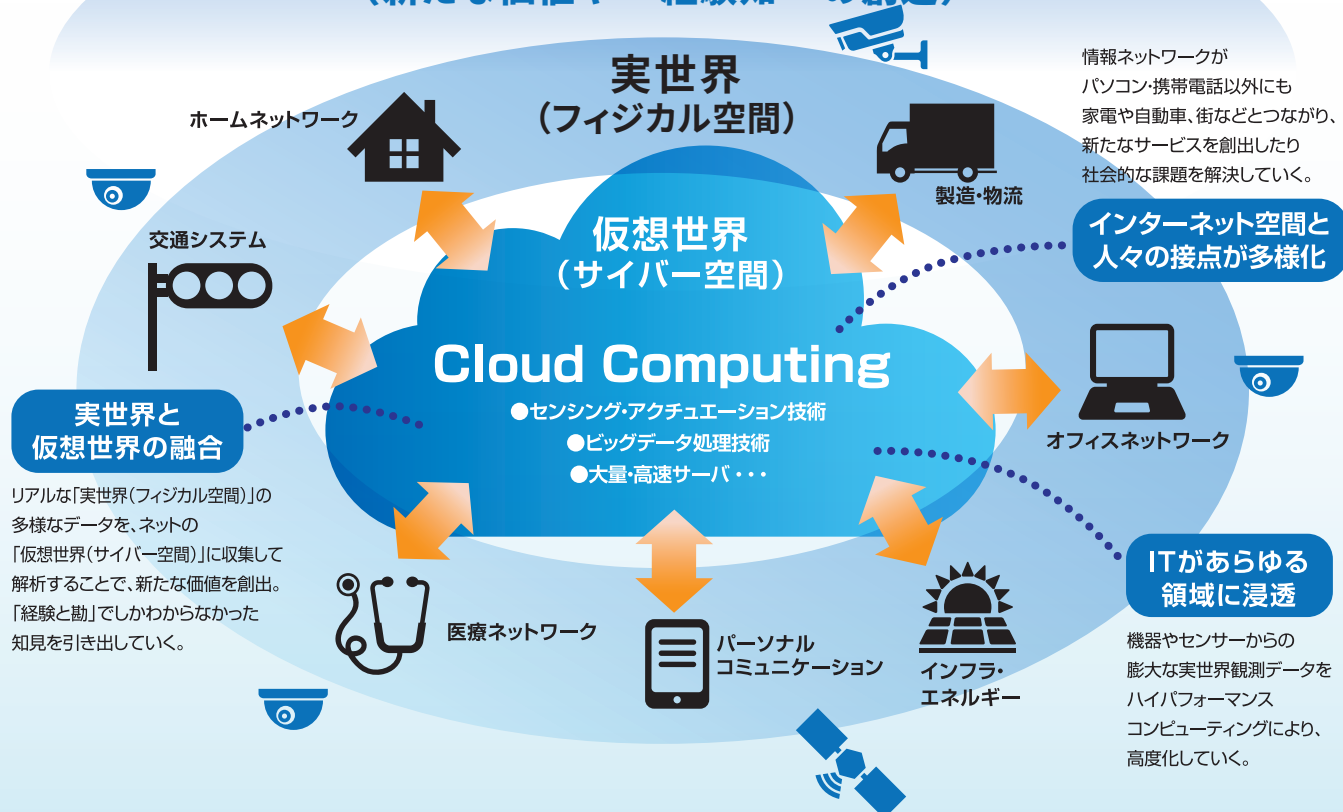
情報社会

分野ごとに単独で情報ネットワークが構築された社会
(合理化&最適化)



CPS / IoT 社会

分野ごとのデータを「収集」「蓄積」「解析」「融合」して進化させる社会
(新たな価値や“経験知”の創造)



CPS/IoT Exhibitionとして… 先端技術を有する企業が集う場として…

社会

■ブランディング

■参入市場調査

■新規事業創出

■アライアンス推進

■マーケティング

■市場創出



モビリティ



行政



産業保安



エネルギー

CEATEC[®] JAPAN

新たな CEATEC JAPAN は「ビジネス」にフォーカスします。

CPS (Cyber Physical System)、IoT (Internet of Things) は、センサやカメラを使い、家庭から社会まであらゆるものを“情報化”。これにより、部品やデバイス、半導体、素材はもちろん、ソリューションやソフトウェアなど、親和性の高い分野だけではなく、IoT は農業や医療、家なども巻き込んでいきます。**ひとつにつながる**社会には、多くの**ビジネスイノベーション**の種があります。センサやビッグデータ、AI など、「社会をつなげる技術」を実感できる場、「ビジネスイノベーションの種」を見つける場として、**世界でも類を見ない展示会 CEATEC JAPAN 2016** を開催します。

出展対象品目

- | | |
|-------------------------------------|----------------------|
| ●センサーネットワーク技術関連 | ●サプライチェーン管理・物流システム関連 |
| ●通信ネットワーク関連 | ●環境・エネルギー関連・電力小売り |
| ●クラウドソリューション関連 | ●設計・製造ソリューション関連 |
| ●ビッグデータ関連 | ●インフラ・産業保安関連 |
| ●各種セキュリティサービス・ソリューション関連 | ●金融システム・サービス関連 |
| ●計測・測定技術関連 | ●行政システム・サービス関連 |
| ●制御システム関連 | ●教育関連システム・サービス関連 |
| ●M2M ソリューション関連 | ●ソフトウェア関連 |
| ●スマートホームテクノロジー関連 | ●アプリケーション関連 |
| ●スマートコネクティド関連機器 | ●コンテンツ関連 |
| ●情報通信機器・モバイル端末
／ AV&エンターテインメント関連 | ●社会システム・先端技術関連 |
| ●スマートアプライアンス関連 | ●電子部品関連 |
| ●HEMS 関連システム・サービス・ソリューション | ●半導体デバイス関連 |
| ●ロボティクス関連 | ●ディスプレイデバイス関連 |
| ●医療・ヘルスケア関連 | ●電池関連 |
| ●モビリティ／コネクテッドカー関連 | ●素材・電子材料関連 |
| | ●その他 |



観光



金融

街



物流・流通



スマートハウス



教育サービス

家



医療・健康

CPS/IoTを支える、テクノロジー・ソフトウェア

共創する未来

共創の“場”を活性化する連携や特別企画展示

主催者特別企画展示 - IoT タウン -

世界最大のメガシティを有する日本。一方で、少子高齢化、環境・エネルギー問題、防災・安全対策、医療・ヘルスケアなど多数の社会的問題も有します。山積する諸課題に対し、社会を、そして人々の生活を、いかにマネジメント・発展させていくのか。そのためには、最先端技術の活用はもちろんのこと、多数の意思あるプレイヤーが共に未来を考える“場”を創ることが不可欠です。各社の叡智を結集した主催者特別企画展示「IoT タウン」で、日本発の新たな“街のカタチ”を提案します。



新機軸誕生に向けた IoT 関連団体との連携

新たな価値が創造される「CPS/IoT Exhibition」として、IoT 推進コンソーシアムを中心とする IoT 関連団体と連携し、技術の開発・実証や新たなビジネスモデルの創出などの取り組みを CEATEC JAPAN の場を通じて発信します。また、ニューラルネットワーク、エージェントアプローチ技術、自動運転、物流ロボ・無人飛行機、サービスロボット・産業用ロボットなど、人工知能 (AI) にフォーカスをした特別企画展示を展開します。



ビジネスイノベーションの 種を見つける

さまざまな産業、海外企業、スタートアップ企業がつながり、共にビジネスを創る“土壌”の醸成も目指していきます。普段触れることがない農業やアパレル、宇宙分野、スタートアップ企業も集まり、CPS/IoT を「目で見て肌で感じられる」ことも CEATEC の大きな魅力のひとつです。新たなプレイヤーの芽吹きによる社会変革への可能性を感じることができる、「ベンチャー&ユニバーシティエリア」を 2016 年も設置します。



BUSINESS LINK

「ビジネス機会の創出」、「技術および情報交流」、「社会的課題の解決策提案」、「企業発掘・産業活性」をキーワードに開催前日の10月3日(月)から7日(金)までの期間を「CEATEC ウィーク」と位置づけ、国内外のエグゼクティブや政府関係者、キーエンジニアなどとのビジネス交流(ビジネスリンク)を促進するイベントを数多く予定しております。

10月
3日月
開催前日

・記者会見 / メディアコンベンション





・CEATEC JAPAN レセプション(前夜祭)

10月
4日火

・開会式 / 来賓視察
・CEATEC AWARD 大臣賞発表・表彰



- ・ゲストスピーチ / キーノートスピーチ
- ・IoT 関連 セッション
- ・オープンイノベーションイベント



10月
5日水-7日金

・CEATEC AWARD 部門賞 発表・表彰
・米国イノベーションアワード 発表・表彰



- ・IoT 関連セッション
- ・エンジニアセッション
- ・技術者交流イベント



CEATEC JAPAN 2016 取り組み / 来場誘致計画

ビジネスユース

>>> ビジネス創出につながるプロフェッショナルが集結

○ データベース活用によるアプローチ

新しい市場やトレンドに敏感なユーザが多く登録されている CEATEC JAPAN のデータベースを活用し、最新情報をタイムリーに提供し来場への関心を高めていきます。

○ 海外来場者の誘致

グローバルパートナー、アジアパートナーを通じ、海外来場者の誘致を行い、グローバルなビジネス創出の機会を提供します。また、主催団体のカウンターパートを通じた海外視察団の誘致なども推進します。



また、CEATEC JAPAN は米国商務省 (United States Department of Commerce International Trade Administration TRADE FAIR CERTIFICATION PROGRAM) の承認イベントです。

○ 主催者企画による来場誘致

メッセージ性の高い特別企画展示、コンファレンスを実施し、CPS/IoT に関連する最新トレンドを発信することで、様々な産業・分野のプロフェッショナルを誘致します。また、開催日ごとにターゲットを設定した交流のイベント「ビジネスリンク」を実施します。

○ ソーシャルネットワークサービス (SNS) の活用

リアルタイムに最新情報を発信し、公式 Website や出展者の SNS と連携、ユーザと積極的にコミュニケーションを取ることで、広く情報を発信します。

○ 公式 Website での情報発信

約 390 万ビューを誇る公式 Website の注目度を最大限に活用。オンライン上でも積極的に事前から、出展各社の見どころ情報や、特別企画展示、コンファレンス情報・動画をタイムリーに掲載します。

メディア

>>> メディア連動による国内外への情報発信

○ メディアパートナーを通じた情報発信

専門紙誌、Web 媒体との連携により幅広い情報発信、来場喚起が期待できます。また、企画内容に応じて、メディアとのタイアップを図り、露出度や PR の強化に結びつけます。

- ・コンファレンス / セミナー企画
- ・タイアップ特別企画展示
- ・タイアップ広告特集



○ 国内外のメディアの誘致

国内外の「電波 (TV など)」、「通信社」、「新聞」、「雑誌」、「Web 媒体」へ積極的に取材誘致を行い、情報発信を促進します。特に海外の有力メディアに対しては招待形式のメディアツアーを実施します。また、開催前日の 10 月 3 日には、報道関係者を対象とした記者会見、メディアコンベンションを開催します。

エリア構成

社会エリア

公共インフラ・交通システム・災害対策・エネルギー制御、環境モニタリングなど安心・安全・快適な社会を構築するための提案

●公共インフラ・建設 ●モビリティ ●行政 ●農業 ●エネルギー
●製造分野、産業保安 など

街エリア

過ごしやすい都市や住みやすい街、快適空間構築のための効率化への環境整備の提案、さらには期待が持たれる配送サービスや金融サービスなどの新たな提案

●物流・流通 ●観光 ●金融 など

家エリア

生活シーンでの身の回りのモノをベースに、エンターテインメント、エネルギーシステム、健康管理などこれからの豊かで快適な暮らしを提案

●スマートハウス ●医療・健康 ●教育サービス など

CPS/IoT を支える テクノロジー・ソフトウェア

各エリアの利用シーンなどの展開に留まらず、CPS/IoT を実現する上で不可欠な各種技術関連電子部品や素材・材料、さらに関連ソフトウェアなどが集結

出展対象品目

- センサーネットワーク技術関連
- 通信ネットワーク関連
- クラウドソリューション関連
- ビッグデータ関連
- 各種セキュリティサービス・ソリューション関連
- 計測・測定技術関連
- 制御システム関連
- M2M ソリューション関連
- スマートホームテクノロジー関連
- スマートコネクティド関連機器
- 情報通信機器・モバイル端末
／ AV&エンターテインメント関連
- スマートアプライアンス関連
- HEMS 関連システム・サービス・ソリューション
- ロボティクス関連
- 医療・ヘルスケア関連
- モビリティ／コネクテッドカー関連
- サプライチェーン管理・物流システム関連
- 環境・エネルギー関連・電力小売り
- 設計・製造ソリューション関連
- インフラ・産業保安関連
- 金融システム・サービス関連
- 行政システム・サービス関連
- 教育関連システム・サービス関連
- ソフトウェア関連
- アプリケーション関連
- コンテンツ関連
- 社会システム・先端技術関連
- 電子部品関連
- 半導体デバイス関連
- ディスプレイデバイス関連
- 電池関連
- 素材・電子材料関連
- その他

ベンチャー＆ユニバーシティエリア

IT・エレクトロニクスに関連する製品・技術・サービスを開発・提供しているベンチャー企業や、関連する製品・技術・サービスを研究している大学の研究機関の活動をサポートする「ベンチャー＆ユニバーシティエリア」を設置します。

CEATEC JAPAN が持つブランド力、情報発信力、集客力を最大限に活かし、ビジネス拡大の機会として、産業界と大学・研究機関の出会いの場としてご利用ください。

■特徴／参加メリット

高い コストパフォーマンス

通常出展の小間料と比較し低い料金設定をすることにより、ご出展しやすい環境をご用意。展示ブースでのPRに加えて隣接するエリア内ミニステージで、製品技術等のプレゼンテーションが可能です。

短期間で効率的な 出展活動

CEATEC JAPANに2日間という単位で出展できます。ブースはパッケージ化されていますので、設営・撤去にご負担をおかけいたしません。

来場者とのマッチング サポートを強化

公式 Website でアピールしたい製品・技術を掲出。期待するターゲット層をセグメント化し、来場誘致のメール配信を行います。



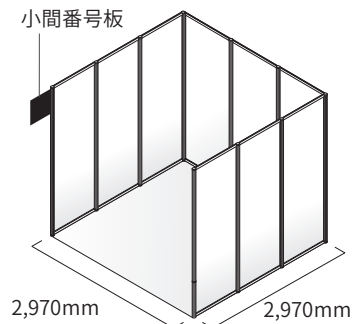
参加要領

※詳細は「出展規程」をご確認ください

スタンダードブース（通常小間）

出展小間料金は、スタンダードブース（通常小間）1小間につき次のとおりとします。

出展小間料金	一般法人等（通常出展小間料）	@ 388,800 円（消費税込）
	一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会 一般社団法人電子情報技術産業協会 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 のいずれかの会員法人（会員出展小間料）	@ 356,400 円（消費税込）



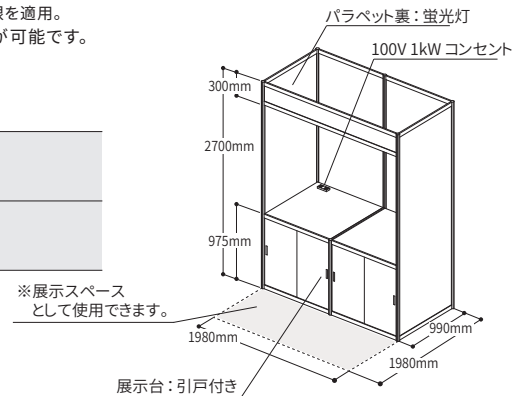
ブースの規格	規格	間口=3m×奥行3m=9m ² ※（パネルがある場合の内寸 2,970mm×奥行=2,970mm）
	仕様	1小間～18小間（一列～四列小間の規格） 列小間の出展者には、背面となる面のバックパネルおよび他社と隣接する面のサイドパネルをシステムパネルで設置します。 なお、角小間の通路側のシステムパネルと、独立小間となる小間のシステムパネルは設置しません。 20小間以上（ブロック小間の規格） ブロック小間の規格は1小間の面積を9m ² とし、9m ² ×小間数分の総面積より間口：奥行を2：1から1：1の範囲で墨出しします。 寸法については小間位置決定時の図面にて指定します。出展者は、指定の小間スペースに対して、カーペット等の設置により来場者が通路と境界線を視認できるような施工をするようご配慮ください。 なお、小間の総数が20小間以上の団体出展については三列・四列小間の小間規格とします。 高さ制限 基礎パネルの高さを2.7mとして、以下の範囲での高さ超過が認められます。 ①一列小間（1、2、3、4、5、6小間）：通路および基礎パネルより1mセットバックした部分は、高さ3.6mまで使用可能。 ②二列小間（4、6、8、10、12小間）：通路および基礎パネルより1mセットバックした部分は、高さ3.6mまで使用可能。 ③三列・四列小間（9、12、15、16、18小間）：通路および基礎パネルより1mセットバックした部分は、高さ6mまで使用可能。 ※団体出展において申込小間数が二列小間形態で20小間以上となる場合は、三列・四列小間の高さ制限を適用。 ④20小間以上：全面高さ6mまで使用可能です。ブロック小間については高さ6m以下での吊構造が可能です。

スモールパッケージブース

申込小間数は2小間を上限とします。

出展小間料金	1小間	@ 183,600 円（消費税込）
	2小間	@ 367,200 円（消費税込）

ブースの規格	規格	外寸：間口=2m×奥行2m=4 m ²
	仕様	・基礎壁面 ・展示台（高さ975mm 下部収納付） ・社名掲出用パラペット（幅300mm） ・社名カッティングシート ・蛍光灯 ・コンセント（容量1kWまでの単相100V電源及び電気使用料）



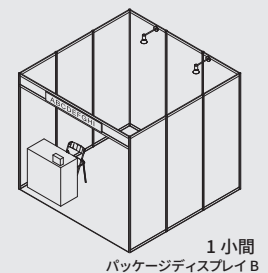
1小間にかかる費用（参考）

出展小間料（通常出展小間料）	388,800 円
レンタル備品（パッケージディスプレイBの場合）	102,600 円
電気供給工事（単相100V／1kW）	7,560 円
電気使用料（1kW）	3,240 円

合計 502,200 円（消費税込）

レンタル備品（ベーシックパッケージ）には、以下の備品が含まれます。

- ・床面カーペット / 1小間分
- ・カーペット止め / 3m
- ・パラペット / 3m
- ・受け付けカウンター / 1点
- ・折りたたみ椅子 / 1脚
- ・社名板 / 1点
- ・貴名受 / 1点
- ・スポットライト / 2点
- ・蛍光灯 / 2点
- ・コンセント / 1箇所



- 上記参考目安は、すべて最小単位での費用目安です。（2015年実績）
- 上記費用目安の他に、出展品・グラフィックパネル・映像及びTVモニター・パソコン等の出展内容に関わる製作費と備品費、その他装飾費、輸送費、及び、運営人件費等運営に関わる費用などが見込まれます。
- CEATEC JAPAN 運営事務局で手配可能なパッケージディスプレイ、及びレンタル備品等の内容・価格・申込み方法については、7月配布予定の出展者マニュアルをご参照下さい。

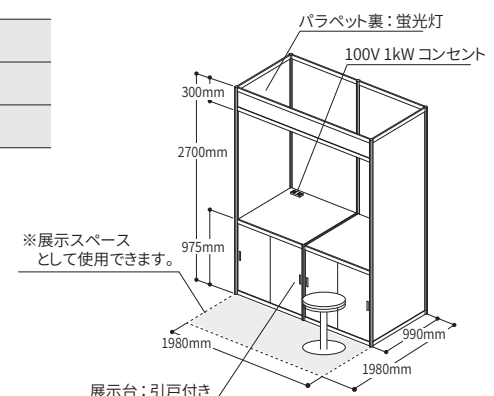
■出展の対象

IT・エレクトロニクスに関連する製品、システム、サービス、ソフトウェアを扱う中小・中堅・ベンチャー企業（大学発ベンチャー等を含む、一部上場企業及び同等企業を除く）および、IT・エレクトロニクスに関連する製品、システム、サービス、ソフトウェアを研究している大学等研究・教育機関

出展小間料金	セグメント A	10月4日（火）～5日（水） 2日間	81,000 円（消費税込）
	セグメント B	10月6日（木）～7日（金） 2日間	91,800 円（消費税込）
	セグメント C	10月4日（火）～7日（金） 4日間	172,800 円（消費税込）

ブースの規格	規格	外寸：間口2m×奥行2m=4 m ²
	仕様	・基礎壁面、展示台（高さ975mm 下部収納付） ・椅子1脚 ・社名掲出用パラペット（幅300mm） ・社名カッティングシート ・蛍光灯 ・コンセント（容量1kWまでの単相100V電源） ・電気使用料（1kWまで無料）

その他 CEATEC JAPAN 2016 出展規程に準じます。



特徴／出展メリット

ビジネストレンドを創る展示会として

CEATEC JAPAN は既存のマーケットに対するアプローチに加え、新しいビジネストレンド、マーケットを創る展示会として開催します。

市場を創造する多様な来場者が見込まれます

CPS/IoT をキーワードに IT・エレクトロニクス産業にとどまらず、農業、ヘルスケア、モビリティ、航空宇宙など様々な産業の経営幹部、設計・技術者、研究者、約13万人が集結します。

高いコストパフォーマンス

出展いただくと、出展目的にあわせた CEATEC JAPAN ならではの多彩な出展者向けサポートサービスがご利用いただけます。

様々な分野、産業から注目されるイベント

年に1回の市場トレンドや将来的な可能性を打ち出すイベントだからこそ、多くの情報が集まり、出展者及び来場者から高い期待を持たれています。

国内外メディアからも注目

1,500 名以上のプレスが来場し、出展各社の製品・サービスがCEATEC JAPANの様子や様々な産業の最新情報と共に露出されます。実際の来場者にかぎらず、国内外のステークホルダーへの情報発信が可能です。

想定される効果として



プライベートショーや専門展示会、インターネットでは実現が難しい、**横断的なPR活動が一つの場で** 効率よく行えます。

サポートサービス

CEATEC JAPAN では出展費用対効果を高めるための各種サポートサービスをご用意しております。

※詳細は 7 月の出展者説明会にてご案内いたします。

顧客アプローチ

DM 招待券／カスタマー招待券

規程枚数 無料

出展者の皆様の顧客向け招待ツールとして、DM 招待券、カスタマー招待券を配布します。対象者は、会場内での専用ラウンジなど、プライオリティサービスを利用可能です。



インタラクティブコンファレンス

有料

100 名規模の会場で聴講者とインタラクティブの展開が図れる新しいスタイルのコンファレンスを実施いただけます。

タブレット端末を利用し、資料・情報交換・アンケート・投票などが双方向リアルタイムに実現します。

利用料 1 セッション 432,000 円（消費税込）

新技術・新製品セミナー

1 セッション 無料

50 名規模のセミナースペースです。CEATEC JAPAN に合わせ新技術・新製品をユーザ向けに発表することが可能です。Web での事前聴講予約システムや、聴講者データ納品もパッケージになったサービスです。（先着順）



スイートブース

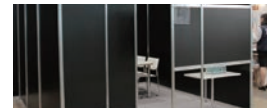
有料

出展ブースとは別に限定された来場者（顧客）に対し、製品・サービスを PR できる、スイートブースの設置が可能です。

ビジネススペース

無料

来場者とのビジネスミーティングにご利用いただけるフリースペースを会場に設置します。



情報発信

インターネットメディア

無料

年間 387 万 PV を誇る公式 Website に出展製品情報やプレスリリースなどを CEATEC JAPAN 公式 Website 内の出展者専用サイトから入力、掲載頂けます。



ニュースセンター

無料

独自の取材編集チームが出展者を取材し、国内外の有力メディアやプレス関係者への紹介をサポートします。公式 Website に CEATEC ニュースとして記事掲載するなど、ご出展によってアピールしたい情報の露出を高めます。



CEATEC AWARD／ 米国メディアパネル・イノベーションアワード

無料

革新性や市場影響力が高い技術、製品を表彰します。CEATEC AWARD には総務大臣賞、経済産業大臣賞が予定されております。開催終了後も、受賞結果は公式 Website や、世界のパートナー展示会などで紹介されます。



各種広告

有料

WEB バナー、メールマガジンバナー、会場案内図、会場広告サインなど、効果的な PR や、ブースへの来場誘致につながる PR ツールを多数ご用意しています。

メディアリレーション

メディアコンベンション

無料

多くのメディアより好評いただいた「メディアコンベンション」を開催前日の 10 月 3 日（月）午後 2 時から午後 5 時（予定）に開催します。開催前より出展各社の新製品や見どころをダイレクトに紹介することで、記事掲載の可能性がさらに高まります。



ブース記者会見

無料

メディア露出度が高まる CEATEC JAPAN の会期中に合わせて、自社ブースで記者会見を行うことができます。



プレスブリーフィングルーム

無料

プレスセンターに隣接するプレスブリーフィングルームでは、製品発表等を行うことができます。



プレスリリース発信サポート

無料

プレスリリースを公式 Website に何度でも公開することができます。また、CEATEC JAPAN プレスセンターでプレスキットを配布することができます。今後のビジネスにつながる出展情報の記事化や PR の後押しをします。

広告ツール

開催前～開催中～開催後を通じて情報発信が可能な各種広告ツールをご紹介します。

※広告の詳細、金額は変更となることがあります。正式なご案内は出展お申し込み後に出展者マニュアル（7月配布）でご案内致します。

CEATEC JAPAN公式 Website Web バナー広告

■掲載期間：7月中旬～12月中旬

■公式 Website 閲覧実績：852,221 セッション／3,872,359 PV (2015 7/1-10/31 実績)

掲載料金	サイズ(ピクセル)	一般法人 掲載料金(消費税込)	会員法人 掲載料金(消費税込)
	ノーマルバナー	H56×W320	216,000 円
	ワイドバナー	H56×W980	378,000 円
	フッターバナー	H200×W320	162,000 円

メールマガジン・テキストバナー広告

■配信先：来場者データベース 約 15 万件

■形式：全角 38 字 × 7 行 (266 字) 以内のテキスト

掲載料金	一般法人(消費税込)	216,000 円 @1 回
	会員法人(消費税込)	172,800 円 @1 回



会場案内図広告 開催中に会場入口などで配布する会場案内図内への広告掲載(公式 Web site への掲載も予定)

掲載料金	募集内容	料金(消費税込)		募集対象	原稿サイズ	原稿掲載場所
		一般法人	会員法人			
A タイプ(和・英)	会場図内ロゴ掲出(ブース上)	54,000 円	43,200 円	12 小間以上の出展者	12～18 小間 W 12mm × H 10mm 20～40 小間 W 20mm × H 12mm 45～100 小間 W 25mm × H 15mm	申込出展者のブース名テキストを 自社ロゴに差し替え
B タイプ(和・英)	会場図面下広告	216,000 円	172,800 円	全出展者	W 50mm × H 20mm	事務局にて決定
C タイプ	記事中広告(1/2 ページ)	324,000 円	259,200 円	全出展者	W 210mm × H 140mm (A5)	事務局にて決定
D タイプ	記事中広告(1 ページ)	540,000 円	432,000 円	全出展者	W 210mm × H 297mm (A4) 外トンボ W 216mm × H 303mm	事務局にて決定

会場広告スペース 会場内や幕張メッセ周辺に様々な広告スペースを展開

掲載料金		限定数	広告スペース詳細(W×H)	一般法人(消費税込)	会員(消費税込)
	海浜幕張駅前アーチサイン(両面)	4	850mm×500mm	216,000 円	172,800 円
	歩道橋駅側エスカレーター下サイン(両面)	1	930mm×600mm	486,000 円	388,800 円
	屋外弓形サイン(1 本)	8	900mm×1,500mm	162,000 円	129,600 円
	イベント広報サイン	2	6,750mm×3,300mm	2,160,000 円	1,728,000 円
	中央エントランス柱巻きサイン	1	1,900mm×2,400mm	540,000 円	432,000 円
	中央エントランスシートサイン(4ヶ所セット)	1	(7,020mm+5,200mm)×2,100mm×1/2	2,700,000 円	2,160,000 円
	中央登録所シートサイン	2	4,587mm×3,755mm×1/2	1,620,000 円	1,296,000 円
	中央モール吊り下げサイン(左右2ヶ所両面セット)	9	2,400mm×600mm	432,000 円	345,600 円
	中央モール柱巻きサイン(4面×2本セット)	5	950mm×1,400mm	1,080,000 円	864,000 円
	会場内エスカレータ下床貼りサイン	6	4,500mm×9,000mm	2,160,000 円	1,728,000 円
	天井吊り下げバナー 1 面		5,400mm×3,600mm	1,188,000 円	950,400 円
	天井吊り下げバナー 2 面(両面)		5,400mm×3,600mm	1,620,000 円	1,296,000 円
	天井吊り下げバナー 3 面		5,400mm×3,600mm	2,160,000 円	1,728,000 円
	天井吊り下げバナー 4 面		5,400mm×3,600mm	2,700,000 円	2,160,000 円

コンファレンス スポンサー

コンファレンスのみでも CEATEC JAPAN にご参加いただける企画です。
展示では表現の難しい分野や技術をセミナーを通じて提案する場をご提供いたします。

参加資格

CEATEC JAPAN 2016 出展者、その他 CEATEC JAPAN 2016 の「出展者の資格」に準ずる法人等

会場・料金

- ◎ **ゴールドスポンサー** (幕張メッセ 国際会議場 2 階 201 会議室)
面積: 280m² (12.8m×22.2m / 天井高 6m) 定員: 200 名 (スクール+後方シアター)
10 月 5 日 (水) ~ 7 日 (金) 3 日間 12 セッション

1Day スポンサー	1,080,000 円 (消費税込) / 1 日
セッションスポンサー	324,000 円 (消費税込) / 1 セッション

- ◎ **シルバースポンサー** (幕張メッセ 国際会議場 3 階 304 会議室)
面積: 190m² (14.4m×13.2m / 天井高 3m) 定員: 100 名 (スクール+後方シアター)
10 月 4 日 (火) ~ 7 日 (金) 4 日間 16 セッション

1Day スポンサー	756,000 円 (消費税込) / 1 日
セッションスポンサー	216,000 円 (消費税込) / 1 セッション



プログラム

※お申し込みの際は、表中のコード番号 (例: CS G5-1) を申込書にご記入ください。

- ◎ **ゴールドスポンサー** (幕張メッセ 国際会議場 2 階 201 会議室)

	10 月 4 日 (火)	10 月 5 日 (水)	10 月 6 日 (木)	10 月 7 日 (金)
1Day (9:00-18:00)		CS G5	CS G6	CS G7
11:00-12:00		CS G5 - 1	CS G6 - 1	CS G7 - 1
12:30-13:30		CS G5 - 2	CS G6 - 2	CS G7 - 2
14:00-15:00		CS G5 - 3	CS G6 - 3	CS G7 - 3
15:30-16:30		CS G5 - 4	CS G6 - 4	CS G7 - 4

- ◎ **シルバースポンサー** (幕張メッセ 国際会議場 3 階 304 会議室)

	10 月 4 日 (火)	10 月 5 日 (水)	10 月 6 日 (木)	10 月 7 日 (金)
1Day (9:00-18:00)	CS S4	CS S5	CS S6	CS S7
11:00-12:00	CS S4 - 1	CS S5 - 1	CS S6 - 1	CS S7 - 1
12:30-13:30	CS S4 - 2	CS S5 - 2	CS S6 - 2	CS S7 - 2
14:00-15:00	CS S4 - 3	CS S5 - 3	CS S6 - 3	CS S7 - 3
15:30-16:30	CS S4 - 4	CS S5 - 4	CS S6 - 4	CS S7 - 4

基本設備

受付	受付台、受付用バーコードリーダー
進行	演台、司会台、マイク
プレゼンテーション	音響設備、プロジェクタ (長焦点)、スクリーン ※PC はお持込みください
サポートスタッフ	受付スタッフ 1 名、機材オペレータ 1 名

サポートサービス

公式 Website での告知 無料

CEATEC JAPAN の企画するキーノートスピーチや技術セッションなどと同様にオフィシャルプログラムとして、セミナー紹介ページで講演タイトルやアブストラクト等を掲載します。

メールマガジンでの告知配信 無料

登録者約 150,000 件*に配信している CEATEC JAPAN OFFICIAL MAIL MAGAZINE で、コンファレンスの開催告知を掲載します。
※情報配信可能なメールアドレス宛

聴講者データの提供 無料

セッション聴講者の登録情報 (名刺情報等) は、開催終了後に CSV データで納品します。聴講者データは今後の営業活動にご活用いただくことが可能です。

招待券での告知 無料

約 700,000 部を発行する招待券に、CEATEC JAPAN オフィシャルプログラムとしてセミナー情報を掲載します。また、コンファレンススポンサー企業には、招待券 100 部をご提供します。

聴講予約受付 無料

CEATEC JAPAN の保有するシステムにより、セッションの事前聴講予約を Website 上で受け付けます。事前に聴講予約状況を確認することも可能です。

インターネット回線等の追加備品 有料

セッションでインターネットを利用する場合、LAN ケーブル接続によるネットワークのご提供が可能です。また、その他同時通訳設備など、追加備品等が必要な場合、有料にて対応いたします。

CEATEC JAPAN 2015 開催実績

来場者

国内外のエグゼクティブや幅広いビジネスユーザが多数来場！

来場者数 **133,048** 名 ※リピータを含まない登録来場者 / 登録プレス、及び出展関係者の総数

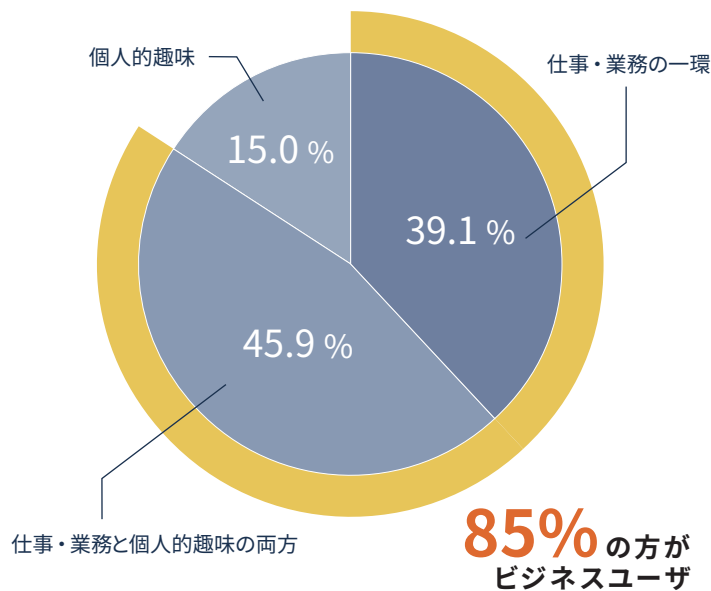
7日(水)	8日(木)	9日(金)	10日(土)	合 計
31,613	32,814	42,106	26,515	133,048

海外来場者数 **2,075** 名 (47 カ国・地域)

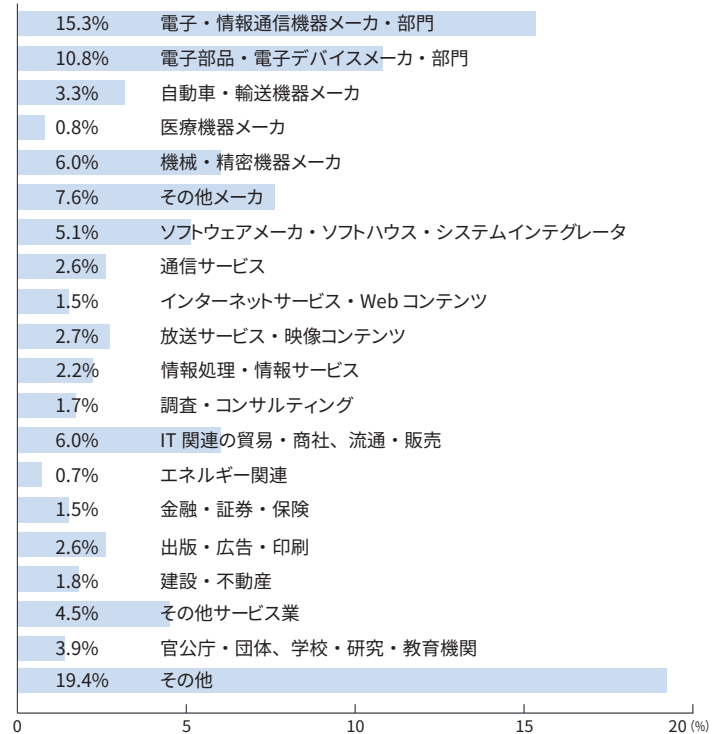
海外来場者の主な国／地域 大韓民国、台湾、中華人民共和国、アメリカ合衆国、香港、タイ、オーストラリア、カナダ、シンガポール、イギリス、フランス、ドイツ、フィリピン、など

コンファレンス聴講者数 **18,053** 名 (国際会議場開催セッション聴講者述べ数)

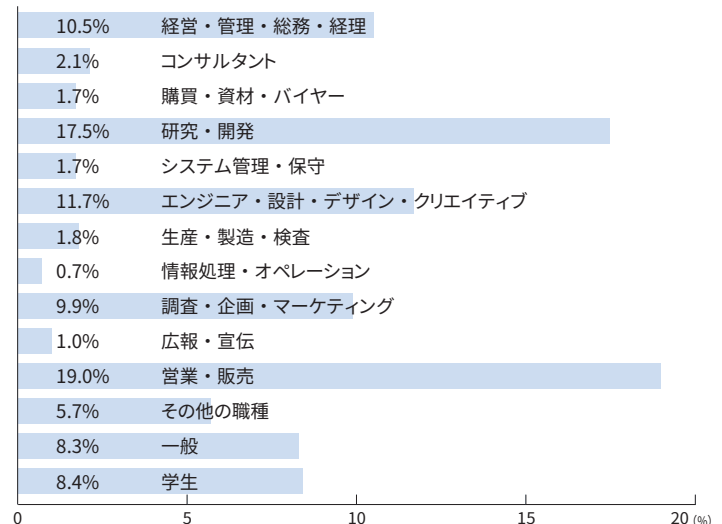
来場目的



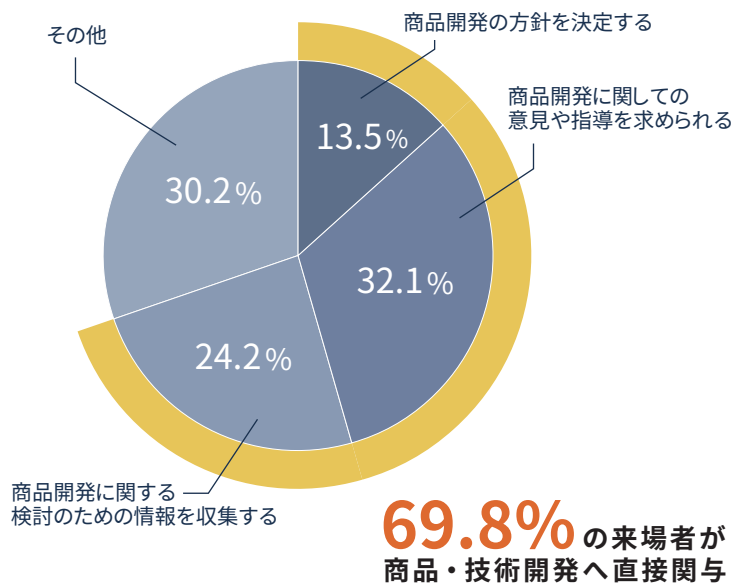
来場者業種



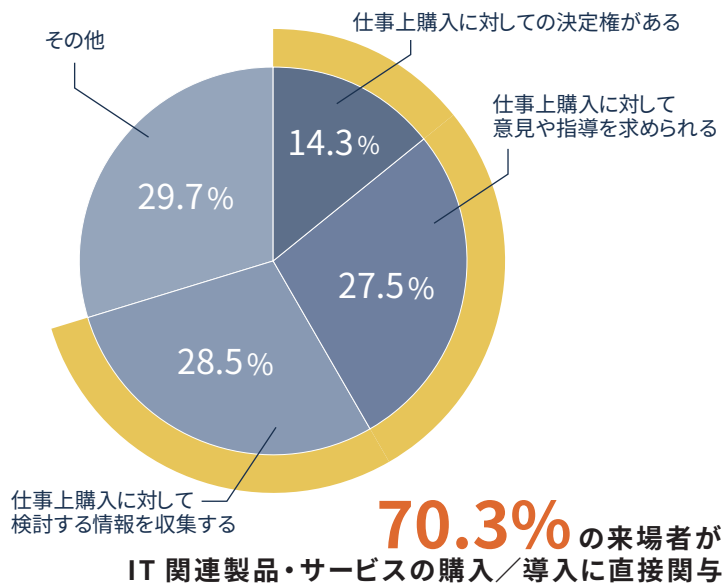
来場者職種



自社商品開発に際しての本人の役割



IT 関連製品・サービスの購入・導入への関与度



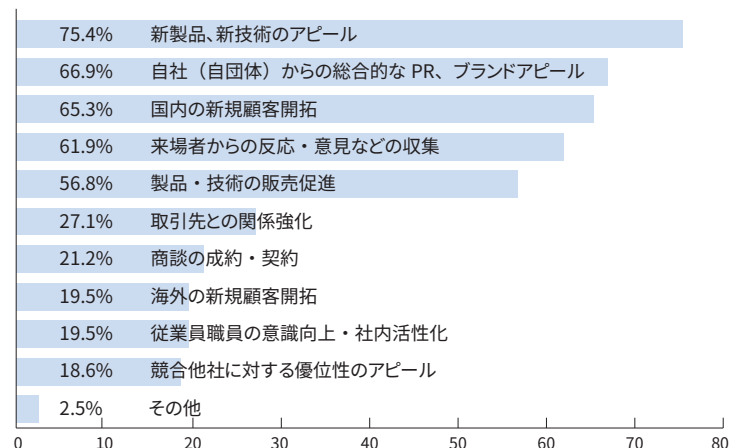
出展者

業界を牽引する企業が世界各地域から多数出展！

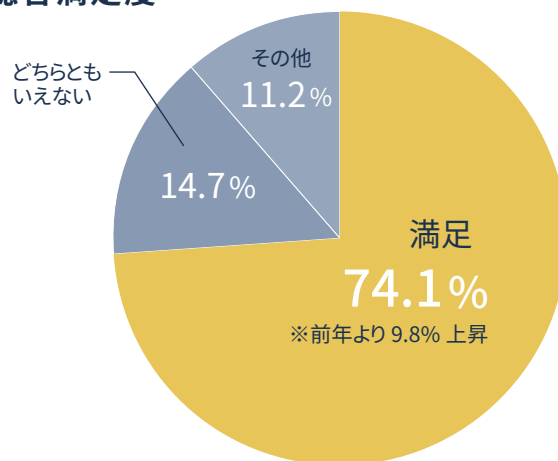
出展者数 **531** 社・団体（うち海外 19 カ国・地域 / 151 社）

海外出展者の国／地域 中華人民共和国、台湾、大韓民国、香港、マレーシア、フィリピン、インドネシア、シンガポール、アメリカ合衆国、ドイツ、スイス、ベルギー、イギリス、イタリア、スウェーデン、ハンガリー、フランス、ポーランド、オーストラリア

出展目的



総合満足度



プレス

国内外のテレビ、新聞・雑誌、Web 等のメディアがグローバルに情報を発信！

登録来場プレス数 **1,542** 名（うち海外 116 名）

CEATEC JAPAN 関連
オンラインニュース掲載数

国内 **2,260** 件 / 海外 **3,308** 件

CEATEC JAPAN 関連
新聞、雑誌記事掲載数 **329** 件（うち全国紙記事掲載件数：101件）



CEATEC JAPAN 関連
国内テレビ放映時間 **5** 時間 **14** 分 **39** 秒

CEATEC JAPAN 関連
海外テレビ放映時間 **15** 時間 **7** 分 **34** 秒

開催概要

名 称	CEATEC JAPAN 2016 (シーテック ジャパン 2016) (Combined Exhibition of Advanced Technologies)
開 催 主 旨	新たな産業革命と言えるデータ駆動型、また情報活用型社会到来に向けた収集・分析・テクノロジーを一堂に会し、参加者へのビジネスの創出と技術および情報交流、社会的課題の解決策の提案を行い、一層の発展と生活の向上および社会貢献を促す。
会 期	2016 年 10 月 4 日 (火) ～ 7 日 (金) 午前 10 時～午後 5 時
会 場	幕張メッセ 千葉市美浜区中瀬 2-1
入 場	全来場者登録入場制 ○ 当日登録：入場料一般 1,000 円・学生 500 円 (学生 20 名以上の団体および小学生以下は入場無料) ○ Web 事前登録者・招待券持参による当日登録者：入場無料
主 催	CEATEC JAPAN 実施協議会 一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会 (CIAJ) 一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)
後 援	▶ 総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省 (以上予定、建制順) ▶ 独立行政法人日本貿易振興機構 (ジェトロ) / 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) / 国立研究開発法人産業技術総合研究所 (AIST) / 国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) / 独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) / 独立行政法人中小企業基盤整備機構 / 日本政府観光局 (JNTO) ▶ 千葉県 / 千葉市 ▶ NHK / 一般社団法人日本民間放送連盟 ▶ 一般社団法人日本経済団体連合会 / 日本商工会議所 / 東京商工会議所 / 千葉商工会議所 ▶ 米国大使館商務部 / 駐日欧州連合代表部 / 英国大使館貿易・対英投資部 / カナダ大使館 / フランス大使館 貿易投資庁・ビジネスフランス (以上予定、順不同)
協 賛 団 体	▶ 一般社団法人電気通信事業者協会 / 一般社団法人電気通信協会 / 一般財団法人インターネット協会 / 一般社団法人情報通信技術委員会 / 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 / 一般社団法人 IT 検証産業協会 / 一般社団法人コンピュータ教育振興協会 ▶ 一般社団法人電波産業会 / 一般社団法人電波技術協会 / 一般社団法人衛星放送協会 / 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 / 一般社団法人日本 CATV 技術協会 ▶ 全国家電流通協議会 / 全国電機商業組合連合会 / 全国電子部品流通連合会 / 一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会 ▶ 一般社団法人日本電機工業会 / 一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会 / 一般社団法人日本オーディオ協会 / 一般社団法人日本医療機器工業会 / 一般社団法人日本電気計測器工業会 / 一般社団法人日本電気制御機器工業会 / 一般社団法人カメラ映像機器工業会 / 一般社団法人組込みシステム技術協会 / 一般社団法人日本電子回路工業会 ▶ 一般社団法人日本自動車工業会 / 特定非営利活動法人 ITS Japan / 一般社団法人日本自動車部品工業会 ▶ 電気事業連合会 / 一般財団法人新エネルギー財団 / 一般財団法人省エネルギーセンター / 一般社団法人日本電気協会 / 一般社団法人電池工業会 / 一般社団法人太陽光発電協会 / 一般社団法人日本風力発電協会 / 一般社団法人ソーラーシステム振興協会 / スマートコミュニティ・アライアンス ▶ 一般社団法人住宅生産団体連合会 / 一般社団法人日本機械工業連合会 / 一般社団法人日本ロボット工業会 / 一般社団法人日本冷凍空調工業会 ▶ 一般財団法人デジタルコンテンツ協会 / 一般社団法人日本映像ソフト協会 / 一般社団法人日本書籍出版協会 / 一般社団法人日本レコード協会 (以上予定、順不同)
協 賛 学 会	▶ 一般社団法人映像情報メディア学会 / 公益社団法人応用物理学会 / 一般社団法人画像電子学会 / 一般社団法人情報処理学会 / 一般社団法人電気学会 / 一般社団法人電子情報通信学会 (以上予定、五十音順)
グローバル パートナー	▶ Consumer Technology Association (CTA) / International CES (USA) ▶ Messe Berlin / IFA (Germany) ▶ Messe München International / electronica (Germany) , electronica & Productronica China (China) ▶ Hanover Fairs / CeBIT (Germany) (以上予定、順不同)
ア ジ ア パートナー	▶ China Council for the Promotion of International Trade, Electronics & Information Industry Sub-Council (CCPIT ECC) ▶ China Electronic Chamber of Commerce (CECC) ▶ China International Software & Information Service Center (CiSiS) ▶ The Hong Kong Electronic Industries Association (HKEIA) ▶ Taiwan External Trade Development Council (TAITRA) (以上予定、アルファベット順) Asia Electronics Exhibition Cooperate Conference (AEECC※) メンバー ▶ China Electronic Appliance Corporation (CEAC) ▶ Hong Kong Trade Development Council (HKTDC) ▶ Korea Electronics Association (KEA) ▶ Taiwan Electrical and Electronic Manufacturers' Association (TEEMA) ※ Asia Electronics Exhibition Cooperate Conference (AEECC) は 1997 年に組織され、各国・地域で開催している展示会間の PR・広報協力などに関して相互協力関係を構築しています。 (以上予定、アルファベット順)
運 営	CEATEC JAPAN 運営事務局 (一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会) 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-1-3 大手センタービル 5 階 電話：(03)6212-5233 FAX：(03)6212-5226 E-mail：contact2016@ceatec.com